

Vories
cure&care



ヴォーリズ
だより

発行 毎月 1日
発行者
ヴォーリズ記念病院
三ッ浪 健一
近江八幡市北之庄町492
TEL (0748) 32-5211
印刷
(有) 東呉竹堂 (ひがし印刷)

病院ホームページアドレス
<http://www.vories.or.jp/>

2016年(平成28年) 2月1日 第104号

近江兄弟社創立記念日を迎えて

公益財団法人近江兄弟社理事長 三ッ浪 健一



1905年2月2日に、神はウィリアム・メレル・ヴォーリズ師を近江八幡に遣わされました。これにより近江兄弟社グループでは2月2日を創立記念日としています。以来111年を経た創立記念日を迎えるにあたり、ヴォーリズ師の「失敗者の自叙伝」を読み返し、改めて次の2つに心を動かされました。

1つは、音楽がヴォーリズ師にとって霊的な原動力となり、休養と回復と活力との源泉となったことです。4歳の時の日曜礼拝で初めてパイプオルガンと聖歌隊の合唱を聞き、それ以来、音楽が師にとっての神聖な言語となりました。その後ピアノでコツコツと讃美歌をひきはじめ、靈感の源泉を見いだします。また4歳の頃から絵を画くことにも興味を持ち、11歳の頃から絵の先生につきましました。15歳の時に高校に入学すると、まもなく校内の音楽を愛好する学生仲間水曜音楽クラブという会が組織され、この新しい団体の創立常任委員となります。このクラブの顧問が美術科担当の先生であったこともあり、絵画と音楽は互いに作用し合って師の生涯を決定する原動力となり、建築界と外国伝道にかりたて、最後に独立自給的・多角的・民主的キリスト教運動としての近江兄弟社ができあがることとなります。太平洋を航海する汽船の楽団にいた若いヴァイオリニストの高木五郎氏はヴォーリズ師のピアノに合わせて美しい演奏を心ゆくまで楽しみ、意気投合して師の秘書になりました。伝道集会で深い霊的な雰囲気醸しながら讃美歌を弾く彼の妙技が聴衆を感激させ、神の愛の新しい経験にかきたてられ、そこからほとばしり出る静かな感涙を誘いました。

もう1つは、やはり、「宇宙の造り主は、その造られたものに、深い親心と賢明なご計画を持っておられるということ」を信じることの重要性です。「この記録を読まれる方は、ぜひ記憶していただきたい。これは、決して私の知恵や才能や努力や、または幸運を現わすものではなくて、ただ静かな小さいみ声に聞き従った結果に、ほかならないという一事が、言いたいのである。」、さらに「私たちが、自分の意志を創造主のお導きにゆだねるとき、ただ日々の仕事を正しくやること以外には、何も思い煩う必要はなくなるのである。」と書かれています。

今、超高齢化社会となって、すべての人が最も自分らしく、輝いて生きること支援する心のこもった地域包括ケアが求められています。しかし、これを行おうとする時、我々の前には人手不足や資金不足など、さまざまな障害が立ちはだかっています。このようなとき、是非、美しい音楽に耳を傾けたいと思います。音楽を聴くことは、それにより不安や焦る気持ちが和らぎ、元気になるだけでなく、患者さんや家族の心の底から発せられる声や、里のいろいろな現場からわき上がってくる切実な叫びに耳を傾け、共に歌い、共に奏でて、心をひとつにすることにも繋がります。その上で、迷うことなく、心のこもった地域包括ケアに向けたそれぞれの持ち場での仕事を正しくやりぬけば、ヴォーリズ医療・保健・福祉の里が神の国に一步近づくと信じます。

☆インフルエンザを予防するために☆

1. 予防注射をしましょう。
2. うがい・手洗いはこまめに。
3. 外出するときは、マスクを着用しましょう。

院内感染対策委員会

今
月
の
聖
句

乳と蜜の流れる土地に上がりなさい。

旧約聖書 出エジプト記 33章3節

チャブレン 安部 勉



駐日イスラエル大使館のホームページで「イスラエルについて」という項目をみると「イスラエル-乳と蜜の流れる地」というタイトルの記事に出会います。トップには以下のように記されていました。

「『イスラエル』は国でもあり、民族でもあります。ユダヤ民族の歴史、またイスラエルの地におけるルーツは、3500年前にも遡れます。

この地で、文化的、民族的、宗教的アイデンティティが形作られ、この地で、何世紀にも渡って、大多数が離散の憂き目を強いられた後でさえ、物理的な存在が途切れずに続けられてきたのです。1948年のイスラエル国建国に伴い、2000年前に失われたユダヤの独立が復活しました。」

皆さんもこの地域がパレスチナ民族やイランなどと緊張関係にあることをご存知かもしれません。3500年前、つまり聖書の時代に遡る歴史がある「ユダヤ民族」の歩み、しかし近代の「国家」として成立したのは第二次世界大戦後です。

多くのユダヤ人はイスラエルを約束された地、「乳と蜜の流れる地」と呼ばれる神から示された希望の地であると信じ、今を生きています。聖書の時代、その土地はカナンと呼ばれていました。地理、領域として今のイスラエル領土とは厳密には違いますが約束の地として「豊かさ」を示す「乳と蜜の流れる地」として今もイスラエルを表すのでしょう。

「出エジプト記」は旧約聖書の中でユダヤの民のエジプトからの帰還について描かれています。その途上での様々な試練や神の奇跡、一方、民の神への逆らいがありながらもなお、「乳と蜜の流れる地」に導かれることが描かれます。

今を生きる私たちはまた1948年の「建国」によって難民となったパレスチナの人々がいることを知っています。

多くの悲しみ、苦しみ、迫害や殺害、不当な差別を受けてきたユダヤ民族の解放はまた新たな悲しみや苦しみ、迫害や殺害を繰り返すことになりました。

「民族」や「国家」という言葉に一致団結が強えられるような印象を受けます。その一方で「違いある」ものが排除されていく。それが本当に「希望に満ちた地」の姿と言えるでしょうか。

イエス様は「約束の地」を示されませんでした。約束の地を目指しなさい、とも言われませんでした。イエス様は「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい」（マルコによる福音書1章15節）と。

矛盾と悲しみ、怒りや憎しみ多い社会の中にあって心痛みます。なお、私たちの過ちを赦しますと告げるイエス様がいます。そして「安心しなさい」と呼びかけてくださっています。永遠の命、「神の国」へとすべてのものが招かれると。

在宅サービス部門だより

訪問看護ステーションヴォーリズ 山路 喜世美

友人に「訪問看護って？」と聞かれた入社当時、うまく答える事ができませんでした。

私は、体の調子が悪くなった時は、病院で診察を受けお薬をもらう。または、手術を受け退院して自宅に戻る。それで治り終わりかのように思っていました。

しかし、以前とは違い不便さを抱えながら、家族の助けを必要としながら在宅で暮らされる場合がある事を知りました。そして、それを心身共にケアをしているのが、訪問看護師である当スタッフや介護に関わる在宅部門のスタッフなのです。ある日、利用者様から具合が悪くなった時の病院

へのパイプ役、総合的ケア等のスタッフへの感謝の言葉を耳にした時、私も家族ならうれしく、心強く感じるだろうと思いました。そして、「訪問看護は、在宅で暮らすのになくしてはならないもの」ではないかと思いました。私は事務職なのですが、直接利用者様と関わりをもたせて頂く事はないのですが、訪問看護ステーションヴォーリズの一員として日々の仕事でつながりをもたせて頂いていると感じています。より多くの方に「訪問看護ステーションヴォーリズは、なくてはならないもの」と思って頂ける様に事務の仕事ではありますが、日々努力して行きたいと思えます。

ヘルシークッキング 2月



いわしの生姜煮



エネルギー 124kcal タンパク質 15.1g 脂質 3.4g 塩分0.8g (1人分)

★材料(2~3人分)

- ・いわし 5尾
- ・生姜 20g
- ・濃口醤油 大さじ2
- ・砂糖 大さじ1と1/2
- ・酒 大さじ2
- ・水 100ml



★作り方

- ① いわしはうろこがあれば軽く包丁でこそげ落とし、そのまま頭を落とし、その後、腹を斜めに切り落とし、水で血合いと内臓が残らないようにしっかり洗う。
- ② 生姜は千切りに切る。
- ③ 鍋にいわしが重ならないように広げ、水と酒を入れ、生姜をのせる。
- ④ 落としぶたをして5分程、アクを取りながら煮る。
- ⑤ いわしに火が通ったら砂糖と醤油を加え、好みの味になるまで煮詰めていく。

2月といえば節分の季節ですね。節分では災いを追い払い、一年の無病息災を願う「豆まき」や「福を巻き込む」という意味の恵方巻きを「福を切らない」ように丸かじりするなどの風習があります。他にもいわしを食べる風習も有名ですね。しかし、この風習は元々いわしを食べる風習では無かったようです。元来、臭いの強いものや尖ったものは厄払いとして用いられていました。そのため、鬼の嫌いな物も「臭いわしの頭」と「痛い柵のトゲ」とされました。そこから、いわしの頭を柵の枝に刺して家の戸口に置き、鬼の侵入を防ぐ「焼嗅（やい

かがし）」という風習が生まれました。この風習が変化し現代のいわしを食べる風習となっているようです。最近では焼嗅を戸口に取り付けるご家庭も少なくなりましたが、家の中に飾るご家庭は多いようです。

いわしは栄養面でも日本人の不足しがちなカルシウムや老化防止や生活習慣病の予防にもなるEPAやDHAといった不飽和脂肪酸などが豊富に含まれており日頃から積極的に摂りたい食品でもあります。こんないわしを食べて栄養補給をすると共に捨てる頭を利用して「焼嗅」を作り、厄払いもしてみたいはいかがですか？

健康について

ホスピス 渡辺 淳子

「健康」とは身体が元気であること以外に、心・精神面が元気であることが重要になっていると思います。少し身体が不調でも、心・精神が元気だと日々元気に過ごせます。「病は気から」と言われるように、気持ちの持ち方次第で体調不良になったりもします。心がしんどくなり気持ちが沈んでしまうと、食欲不振や睡眠不足になったり、

活気もなくなり日々の生活も楽しくなくなります。

なので、心・精神面が日々元気でいられ、気持ちが沈み込んでしまわないように過ごしていきたいです。ストレスを溜めすぎない方法や、気分が明るくなったり楽になる方法などを取り入れて、毎日健康でありたいと思います。



報告1

マイナンバー研修会に参加して

管理課 北岸 智美

12月4日(金)、マイナンバー研修会に参加させて頂きました。今までは何となく大事なものという認識はありましたが、クレジットカードや預金通帳等に比べたら、紛失しても簡単に再発行ができそれほどの機密性はないものと考えておりました。それはクレジットカードなどに比べて、直接お金に結びつかないイメージがあったからだと思います。

今回研修会に参加して、マイナンバーの重要性と、クレジットカードレベルの機密性があることを知りました。それと同時に、12桁の番号で自分の情報が全て入っていることに少し怖くなりました。

しかし、先進国でマイナンバーを導入していないのは日本だけだそうなので、正しく使えばとても便利で

メリットの多いシステムであると思いました。今はまだ始まったばかりで、どうしても不安や面倒臭さを感じてしまっていますが、かつてETCやタスポなども当初は評判が良くなかったものの、慣れれば皆が使う便利なものになったので、マイナンバーもこれからとても便利なものとして浸透すると思います。

メリットもあればデメリットもあり、何より怖いのは情報漏洩による様々な被害です。12桁の番号に個人情報が入っているため、絶対に他人に知られないようにしなければいけないと改めて思いました。セキュリティを強化し、これからマイナンバーを厳重に管理するとともに、便利に使用していきたいと思いました。

報告2

院内感染防止対策、医療安全講習会に参加して

医事課 村井美貴

12月14日に行われた講習会に参加させて頂きました。1時間と短い時間でしたが、初めて知ることもあり、とても勉強になる講習会でした。

院内感染防止対策の講習会では、インフルエンザとノロウイルスの感染経路や感染しない為の注意点に関する事で、インフルエンザの感染経路は飛沫感染と接触感染があり、ノロウイルスでは経口感染、接触感染、空気感染、飛沫感染があるということでした。ノロウイルスの話では知らなかったことが沢山ありました。特に空気感染について、患者の便や吐物の処理が不十分の時、それが乾燥して飛沫よりも更に細かい粒子となって空気中を漂い、それを吸い込んだ場合にも感染するということです。それともう一つ、ノロウイルスはアルコールで消毒しても意味がないということも初めて知りました。この話を聞いて今まで以上に、手洗い、うがい、マスクをしっかりとしようと思いました。

医療安全の講習会では医薬品などによる医療事故と併用禁忌の薬剤の投与に関する事でした。医療事故はPTPシートの誤嚥や三方活栓の開閉忘れがあり、また、医療用医薬品の添付文書上、併用禁忌として記載のある薬剤を併用した事例が報告されているということでした。PTPシートの誤嚥について、当院では可能な限り一包装を行い、薬剤はPTPシートから取り出して渡しているということと、併用禁忌の薬剤投与については電子カルテ、薬局部門システムに新しく薬品をマスター登録する時点で、その薬剤の併用禁忌薬剤を処方不可としていたり、入院患者の持参薬については担当薬剤師がチェックしているなど、当院では、このような対策をしているとの事でした。

今回の講習会に参加して、学ぶことが沢山ありました。今後活かしていきたいと思います。

報告3

2015近江兄弟社クリスマス会

薬局 古武まゆみ

12月22日18:00~20:00、ヴォーリズ学園ヴォーリズ平和礼拝堂にて近江兄弟社グループでのクリスマスが開催されました。

第1部 讃美礼拝は、近江兄弟社高校ハンドベルクワイア、聖歌隊及び出席者一同による賛美歌、クリスマスメッセージ、救世主イエス誕生の影絵がスライドで聖書朗読とともに映し出されました。

第2部 コンサートは、今年は近江兄弟社高等学校合唱部によるクリスマス賛美歌、その他の曲目はJ.ラター作詞作曲 A flower remembered (永遠の花)等。近江兄弟社高等学校合唱部は、滋賀県合唱コンクールで2014年、2015年と金賞を受賞し県代表となり、2015年関西合唱コンクールでは銅賞を獲得した実力ある合唱部です。つづいて、さきらジュニアオーケストラ・アカデミーによる管楽器アンサンブル演奏や弦楽アンサンブルのクリスマスメドレー、最後に合唱団との合同演奏とクリスマスムードたっぷりのコンサートでした。さきらジュニアオーケストラ・アカデミーは2010年に結成され、「感じる心」と「表現する技術」



を身につけることを目的とされています。とてもジュニアとは思えない素晴らしい演奏でした。

窓の外には、ヴォーリズ学園のLEDライトによる大きなクリスマスツリーが映え、会場には飾り付けられた大きなクリスマスツリーがクリスマスムードを盛り上げていました。最後にクリスマスプレゼントであるクッキーを頂き、暖かい飲み物で身体を温めて帰路につきました。ご準備下さいました近江兄弟社グループ社員会、行事委員の皆様にはお疲れ様でした。このクリスマスは、近江兄弟社グループでお働きの方ならどなたでも、家族の方も参加できます。年々職員のご家族であるお子様の参加も増えています。次回は是非、病院からも多数ご参加下さい。

報告 4

第233回 ミュージックタイム



さる2015年12月26日、「第233回ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。

12月のミュージックタイムは滋賀オペラ協会の皆さんが素敵な歌声を届けてくれました。澄み渡る美声に皆さん心暖まる一時となりました。

～フィットネスからの入会募集のお知らせ～

MEDICAL FITNESS CENTER VORIES
メディカルフィットネスセンターヴォーリス

あなたの健康づくりをサポート

メディカルフィットネスセンターヴォーリスは『生活習慣予防』と『介護予防』に積極的に取り組めます。

3つの理念

- ① お預するすべての人へ笑顔で対応いたします。
- ② 利用者の脳にしっかり耳をかたむけニーズに応じた機種のサービスを心がけます。
- ③ 利用者の健康状態を理解して一緒に健康づくりをお手伝いします。

利用料金

◎入会金	3,750円 (各検査、詳細料含む)
月会費	8,208円 (薬用以上利用) 5,400円 (週2回利用) 3,024円 (週1回利用)
年会費での申込みの方は上記会費の10ヶ月分の料金をご利用いただけます。(利用規定あり)	
目的別個別トレーニング	2,500円 (1回 30分) 4,500円 (1回 60分)

営業時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:30～12:00	—	—	○	—	—	○	—
13:30～17:00	○	○	○	○	○	○	—
17:30～20:00	—	○	—	—	○	—	—

入会時の注意

- ① 医師から運動を止められている方、専科医認定1～5を受けている方は入会をお断りさせていただきます。
- ② 病院や診療所にかかられている方は、必ず当センターへお申し出ください。

その他

- ① 初回手続きには入会金、印鑑、引き落とし可能な通帳口座が必要になります。月会費は口座からの引き落としになります。
- ② 利用者の情報は厳重に管理し、情報保護をいたします。

評価

身体計測、柔軟性、骨密度、反応速度、重心動揺を簡易測定します。



運動

運動前に血圧、体重、体脂肪率の測定を行います。尚気や怪我などで運動に不安のある方でも個々の身体状態に合わせて無理な安心して運動をしていただけます。



医師から運動を止められている方、専科医認定を受けている方の運動はご遠慮ください。

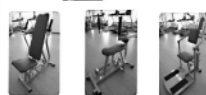
各種運動機器

筋力向上や、バランスの改善や向上のための器具、体操用ゴムバンドを取り揃えております。



施設

有酸素運動機器、筋力トレーニング機器、ストレッチマット、バランストレーニング機器、更衣室



公益財団法人近江兄弟社
メディカルフィットネスセンター ヴォーリス
〒523-0806
滋賀県近江八幡市北之庄町492
(医療センター1階内)
TEL : 0748-32-5540
FAX : 0748-32-5541
E-Mail: medifit-v@vories.or.jp
ご連絡、お待ちしております!!

平成27年度ヴォーリス記念病院
「がんセミナー」のご案内
～テーマ「人生の苦楽をみつめる」～

今年度は「人生の苦楽をみつめる」をテーマに哲学的な視点、訪問看護での視点から皆さんと一緒に学び、考えていこうと企画いたしました。ご一緒に人生について振り返り、見つめる時を共にすごしませんか。

ご好評のうち終了致しました。

第1回 2016年1月23日(土)

「フランクから考える人生の意味」

— 証しすること・つながり —

関西学院大学教育学部教授 岡本 哲雄 様

第2回 2016年2月20日(土)

「『その人らしさ』に寄り添う」

訪問看護ステーション ふれんず 柴田 恵子 様

第3回 2016年3月19日(土)

「がんと闘うためには」

ヴォーリス記念病院ホスピス医 奥野 貴史 先生

【時間】 いずれも午後2時～午後4時

【場所】 ケアハウス信愛館(当院ホームページのマップをご参照ください。)

【定員】 30名

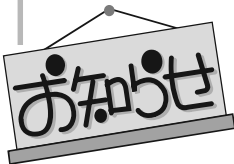
【お申込】 氏名、住所、電話、参加希望人数を明記のうえ、メールにてお申し込みください。

定員に達した時点で締め切りとさせていただきます。

(申し込み後、メールの返信をもって参加証といたします。ご持参ください。)

【お問合せ】 公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリス記念病院(がんセミナー担当:安部)

FAX : 0748-32-2152 E-mail : vories-reihaidoh@vories.or.jp

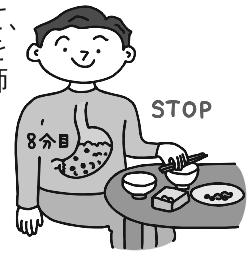


▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。

日時 **2月25日(木)** 12:00~13:30 場所 **新館研修室(病院内)**
講師 **管理栄養士**

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



働く仲間を募集しています！

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に
感じませんか。”



詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211 (担当:澤谷)

近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内 (平成27年度)

回	月 日	内 容 (仮)	講師予定
5	2月25日(木) 14:00~16:00	「自宅でできる簡単体操」	メディカルフィットネス トレーナー 久保 大志氏

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員：30名
- ②場 所 アンドリュース記念館 (旧Y M C A 会館)
近江八幡市為心町中31番地 (近江八幡教会の隣)
- ③参加費 無料
- ④申し込み 4回目2月23日(火)までに往復ハガキで
①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を
記入の上、右記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492
ヴォーリス記念病院内 介護予防教室係 まで
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内
ホームヘルパーステーション
担当 生駒
(Tel 32-7130 Fax 36-5458) まで

メディカルフィットネスセンター

会員募集

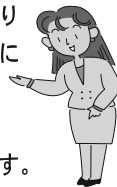
あなたの健康づくりをサポート

安心して楽しく運動して頂けるよう、
からだの状態を評価し、お一人お一人の
運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00
利用時間
月・水・木・土 / 9:30~17:00
火・金 / 9:30~20:00
定休日 日曜日・その他(年末年始など)
近江八幡市北ノ庄町492
ヴォーリス老健センター 1階内
TEL 0748-32-5540

地域連携課

介護・入院・施設の入所等で、
お困りのことがあり
ましたら、お気軽に
お越しください。
本館2階の
エレベーター前です。



“患者サポート支援窓口”の設置

外来診療・入院生活・治療等についてお困りのことがございましたら
患者サポート支援窓口までご連絡下さい。

(担当 岡田・加藤・村松)

健康生活について「出前講座」のご案内

ヴォーリス記念病院では、「地域の皆さまの健康生活に貢献できる病院」の一環として、地域に向かい「出前講座」を開催しています。
また、この講座を地域で開催することにより、地域の皆さまの健康と福祉の増進に努めたいと思っております。ぜひご利用ください。



ヴォーリス記念病院では下記の講座を実施しております。

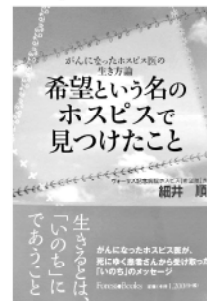
<p>お聞きになりたいと思われる病気(生活習慣病関連・感染性疾患、インフルエンザや消化器疾患、脳疾患、がんなど)について医師からの話</p>	<p>ホスピスについて、緩和医療や在宅療養の具体的な内容などについて、訪問看護やホームヘルパーやケアマネージャーからの話</p>
<p>リハビリ療法士の体験や看護師・栄養士・薬剤師などからの話</p>	<p>自宅で療養を継続させる為のサービスの具体的な内容などについて、訪問看護やホームヘルパーやケアマネージャーからの話</p>

お申込・お問い合わせはこちら >>> TEL: 0748-36-5460 (直通)
◎ホームページでもご覧いただけます。 FAX: 0748-32-2152
公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリス記念病院 企画渉外課まで

お知らせ

がんになったホスピス医の生き方論

希望という名の
ホスピスで見つけたこと



ヴォーリス記念病院ホスピス(希羅館)長 横井順先生の著書が出版されました。

窓口販売のみ特典！！『先生の直筆サイン入り』

窓口販売価格 1,200円(税込)

ご購入を希望の方は、医事課受付にてお問い合わせ下さい。